

県会議員 奥村のり子の  
読者ニュース

2015年9月13日 第188号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎ & FAX 073-427-7121  
Eメール wjcpken@naxnet.or.jp



違憲性、危険性、防衛省の暴走など訴え  
高まる県内の抗議行動も発言しました

9月定例会が終わりまして以下のように発言しました。  
今議会に提出された「安全保障関連法案」は今回で  
の採決をせずに引き続き慎重な審議を求めるとの  
共産党県議団以外から賛成が得られず不採択になりまし  
た。

党県議団の発言

最終日の討論で県議団とし

ら暴露されるなど、数々の問題が明

らかにになりました。また、「戦争させない・九条壊すな！総がかり行動実行委員会」の呼びかけで8月30日、国会の包囲行動はじめ、全国1000カ所、県内でも8月29日と30日に、30カ所以上、2000人規模で抗議行動がおこなわれ、「強行採決反対」の巨大な意思が示されました。こういった国民の声が無視して戦争法案を強行するべきではありません。よって、本請願は採択すべきと、発言をいたしました。みなさん、廃案に追い込むまでとがんばりましょう。

(奥村のり子)

9・13戦争法廃案めざす  
集会とパレード  
午後4時～西の丸広場

8月30日、療原の火の如く日本中で躍動した戦争法への怒りは、戦後のかつてない新しい国民運動の広がりです。法案は国会論戦でポロポロになり、首相と防衛相の答弁が食い違ふとか、説明不能で参議院だけでも百回前後も審議中断です。法案成立を見込んで自衛隊と米軍が密かに行動を起していた事も判明。恐るべきアメリカ一辺倒の従属ぶりです。緊迫の最終盤を向かえた国会です。廃案へととんがらばりましょう。13日の日曜日にも別項のような宣伝や午後4時から集会とパレードを諸団体が総がかりで取り組みます。パレードはJR和歌山駅で流れ解散です。ご声援お願いします。

諸団体共同主催

宣伝行動箇所

貴志	パームシティ前	13時半
六十谷	オークワ前	10時半
梅原	梅原交差点赤鬼前	10時
楠見	オーストリート	10時
西浜	和工西側・ファミマ前	10時
四箇郷	エバーグリーン前	9時半
和佐	船橋医院前	10時
広瀬	コーナン前	10時
宮前	高山病院前	10時半
三木町	新町橋	10時

参院選に挑戦します

みなさんこんにちは。この度、来年度夏の参議院選挙で和歌山選挙区から立候補を決意いたしました。安倍暴走政治ストップと戦争法案を許さないたたかいを先頭に立つて頑張ります。どうぞ大きなお力添えをお願いします。

さて、先日知人の子どもが家で頭をぶつけケガをしました。病院へ行こうと情報センターに電話をしたところ、「今の時間、外科の先生は日赤しかありません。時間外なので5千円必要です」とのことでした。この5千円というのは「時間外選定療養費」といって、緊急性の高い方を最優先するため、4月から



雨二モマケズ

雨にも負けず街宣です。奥村さんが持っているのは「12万人が国会包囲」と、大きな写真とともに報じる、しんぶん赤旗日曜版9月6日号です。向こうは演説する中村市議です。



お母さんの不安を県医務課に伝えました。向う側右が坂口、その隣が奥村県議です。

党参院選挙区  
予定候補  
さかぐち多美子



「時間外選定療養費」ってご存知ですか

日赤病院で徴収が実施されているものです。軽症の患者さんの受診を抑制するのが目的ですが、小児も対象となります。  
早速先日、県の医務課と懇談し、子育て中のお母さんの不安を伝え、対象外となる内容を検討してほしいと要望しました。  
軽症の時間外受診が多く重篤な患者さんへの対応に支障をきたしている現状があり、病院は大きな問題を抱えています。急変しやすい子どもが経済的な理由で受診を控えることになってしまいうことに不安を感じます。

- のしんぶんの週刊口誌—主なもの—
- 11日 市駅・吉宗像前宣伝、会議、対県交渉
  - 12日 市駅前社会実験・歩行者天国
  - 13日 同右、戦争法案ストップ集会
  - 14日 県議団会議、ランチデモ、地域訪問
  - 15日 日本高齢者大会
  - 16日 同右
  - 17日 無料生活相談、県議団会議

